

しせいかい

Shiseikai



日本医療機能評価機構認定病院
機能種別版評価項目 3rdG : Ver.2.0

春の号
vol.93
2020.4



陽光館 リハビリテーションで作成

Contents

- 志誠会で行っている地域支援サービス
- 就労訓練工場しせいかい
- 精神科の窓 感染症について
- 作業療法便り
- この春のありんくりん

ホームページアドレス <https://shiseikai-heiwa.com/>

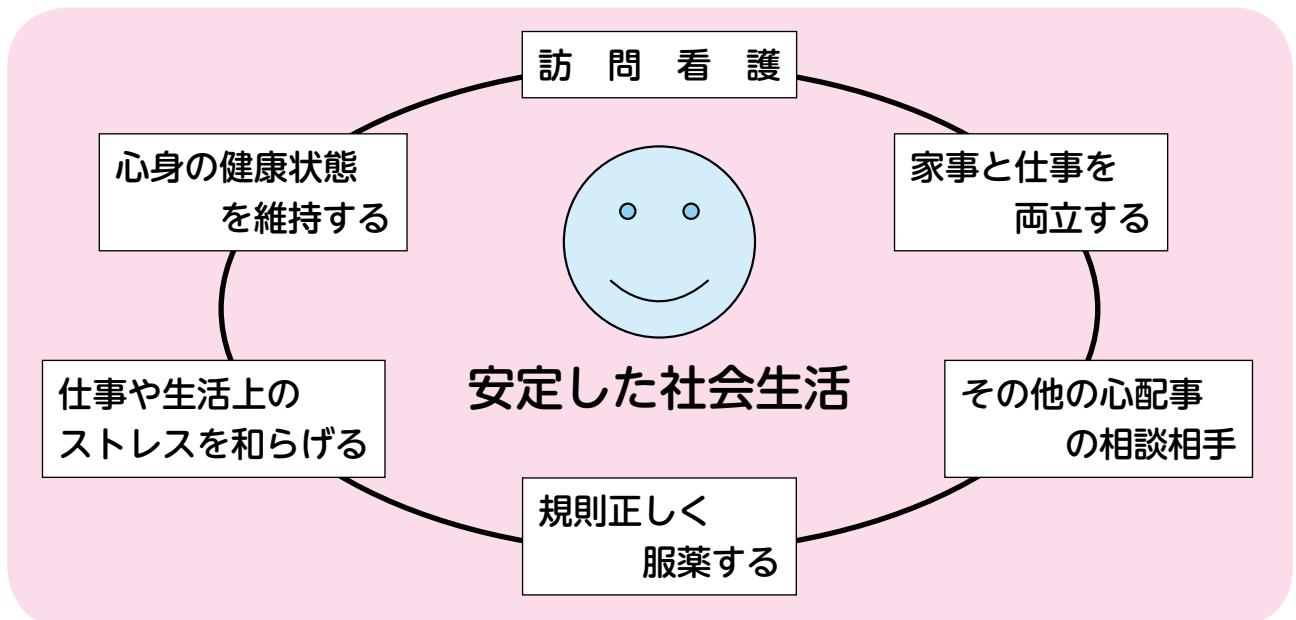


地域支援サービス

訪問看護って何？

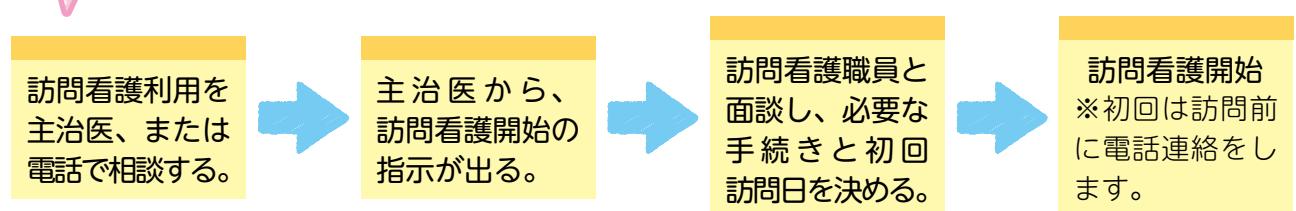
平和病院の訪問看護は、退院された患者さまあるいは外来通院中の患者さまを対象に、看護師を中心とした職員が訪問し、医療・生活の手助けとなることを目的として行っています。

退院後に安定した生活をおくるには、『規則正しく服薬を続ける』ほかにも、『心身を健康に保つ』『仕事や生活上のストレスをうまく和らげる』『家事と仕事をうまく両立する』『困ったことの相談相手を持つ』など様々な事柄が必要です。



訪問看護職員が、このような事柄に対して個人個人に沿ったアドバイスをしたり服薬や体調管理を手助けすることで、安定した社会生活を続け、再入院を防ぎます。

～訪問看護が始まるまで～



訪問看護課は、今年の4月1日に新職員4名を迎える、木曜日の訪問も再開しました。これまで以上に患者さまの地域生活を手助けできるよう笑顔で頑張りたいと思います。お気軽にご相談・お問い合わせください。

平和病院 (098)-973-2000
訪問看護課直通 (098)-880-0481



志誠会で行っている

うるま市地域包括支援センター具志川ひがしのご紹介

地域包括支援センター具志川ひがし・・・とは？

うるま市役所から医療法人社団 志誠会が委託を受けて、高齢者の生活にかかる相談や虐待に関する相談、地域でのネットワークづくり、地域のケアマネージャーへの支援、要支援・事業対象者のケアプランの作成などを専門職で行っており、対象者は**担当地域にお住いの65歳以上の方**となっております。

【地域包括支援センター具志川ひがしの担当地域一覧】

- ・上平良川 ・兼箇段 ・米原 ・赤道 ・江州 ・宮里 ・喜仲 ・平良川
- ・川田 ・塩屋 ・豊原 ・高江洲 ・前原 ・志林川 ・新赤道

【窓口時間】

月・火・水・木・金・土（祝日及び12月30日から翌年1月3日を除く）
8時30分から17時30分迄

※緊急を要する場合は24時間常時電話にて受け付けております。

【お問い合わせ】

住所：沖縄県うるま市宮里265番地4
電話番号：098-974-4001

うるま市地域包括支援センター 具志川ひがし



地域包括支援センター具志川ひがし・・・役割とは？

地域包括支援センター具志川ひがしでは、総合相談窓口としての役割のほか、さまざまな支援や事業を行っています。介護・福祉・保健・医療のそれぞれの専門分野の担当者が連携し、相談者の問題解決や、暮らしの支援を行っています。

介護や健康のこと (介護予防ケアマネジメント)

介護予防対象者の選定や介護予防プランの作成、評価などを行います。



さまざまな相談ごと (総合相談)

介護保険だけでなく、さまざまな制度や地域資源との連携による、制度の横断的な支援を行ないます。



こんなときお役にたちます！ 地域包括支援センター



地域包括支援センターでは、互いに連携をとりながら「チーム」として総合的に高齢者を支えます。

権利を守ること (権利相談)

高齢者の人権や財産を守る権利擁護事業の拠点として、成年後見制度の活用促進や虐待の早期発見・防止を進めます。



暮らしやすい地域のために (包括的・継続的ケアマネジメント)

包括的・継続的なケアマネジメントが行なわれるよう、地域のケアマネージャーの後方支援を行ないます。



その他にも… 「陽だまりカフェ」開催！

「地域包括支援センター具志川ひがし」では、定期的に認知症の人やその家族、地域住民、介護や福祉などの専門家など、どなたでも気軽に集える場所を提供しようと「陽だまりカフェ」を開催しております。陽だまりカフェでは、認知症について知る、学ぶ、考える事ができ、どなたでも自由に参加でき途中で帰ることも自由で、お茶だけでも大歓迎です。この活動が、介護ストレスの軽減の場だけではなく、新たな出会い、地域とのつながりの場となって頂けたらと思い活動しておりますので、是非ともお気軽にご参加ください。詳しくは、地域包括支援センター具志川ひがしへお問い合わせ下さい。

※令和2年3月から新型コロナの影響で当分の間、開催を見合させております。



去年の12月に開催された「陽だまりカフェ」の様子です。参加者にはケーキやお茶などを振る舞い楽しんで頂きました。



その他にも、認知症予防を目的とした、お金の計算ゲームを職員と一緒に行い盛り上がっていました。

就労訓練工場しせいかい



今回は、地域からしせいかいに通所しているお二人にインタビューを行いました。
どのようなきっかけで、しせいかいでの就労訓練をスタートしたのでしょうか？

Tさん

グリーンファーム
(農 場)
(2015年8月～通所開始)



Mさん

めんくい (製麺工場)
(2002年3月～通所開始)



訓練を知ったきっかけ、始めたきっかけはなんですか？

Tさん：デイケア時代、デイケアの職員から就労訓練を勧められたことがきっかけでやってみようかなと思った。

Mさん：デイケア職員に勧められて始めたよ。

最初は陶芸をやっていて、その後麺工場に移ってきたのが7年前。

訓練をしてよかった点・大変な点は？

Tさん：良い点は、友達ができた。話し上手になった。もっと話し上手になりたい。
大変なのは肥料運びなど力を使うからきつい。その日の夜はぐっすり眠れる。

Mさん：毎日就労に行く事は楽しい。大変なのは麺をゆでる作業。
暑さや時間との勝負。

訓練を始める前と変わったことはありますか？

Tさん：知り合いが増えた。

Mさん：大変だけど、毎日楽しいよ。休憩中とか仲間と過ごす時間は居心地いい。

働く上で心がけていることはありますか？

Tさん：休まないこと。

自分からしゃべること。先を見て仕事をする。言われる前から行動する。

Mさん：作業中は集中している。ゆで作業は少しでも間違えたら大変だから。
長く働いても、気をつけている。

就労訓練をやろうか迷っている方への一言！

Tさん：ゆっくり考えて。A型・B型色々なものがあるから、体験してみて。
まずは人の真似をして、良いところを見てから作業を覚えてください。

Mさん：考えた事ないけれど…まずはやってみる事をオススメするよ。

話を聞いていると、お二人共とても活き活きと働いているようで、輝いていました！
働く事に興味がある方は、ぜひ就労訓練工場しせいかいまで気軽に連絡して下さいね♪



感染症について



一般的にかぜは医学的にかぜ症候群といいます。もっとも多く遭遇する呼吸器感染症でその原因是、80-90%がウイルス感染で、残りを一般細菌、マイコプラズマ、クラミジアが占めています。

ほとんどのかぜ症候群は、咳、鼻汁、熱などの上気道症状が1週間以内に自然治癒し38度以上の熱、3日以上続く発熱は少ないと報告されています。かぜ症候群で注意をしないといけないのは、一般的に、後鼻漏を自覚している場合は、急性副鼻腔炎の合併の可能性を考えます。その他、夜間に多い咳の場合は、気管支喘息、心不全、マイコプラズマを考えなければいけないし、激しい咳が長期間続く場合は百日咳を、喉の痛みが激しいときはA群β溶連菌などの咽頭、扁桃炎を、呼吸困難が強いときはやはり気管支喘息、心不全、急性喉頭蓋炎を考えます。特に急性喉頭蓋炎は急激に気道を閉塞させ急変のリスクが高い病態です。かぜの治療は原因の大半がウイルスですので抗菌薬は不要であるばかりでなく耐性菌の発生や副作用の助長の意味からも好ましくありません。抗菌薬は細菌に対しての治療薬でウイルスには効果がありません。しかし、明らかな起因菌が認められなくても投与適応と考えてよいケースがあります。それは①3日以上の高熱の持続、②膿性の鼻汁、喀痰、③扁桃の発赤、腫脹の膿栓、白体の付着、④中耳炎、副鼻腔炎の合併、⑤白血球增多、C R P陽性で強い炎症マーカーの存在、⑥ハイリスク患者 に当てはまるときは細菌感染の可能性から抗生素を投与することができます。

ウイルスについては、新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザウイルス以外は確実に有効な抗ウイルス薬がありません。治療の基本は安静、保温、保湿、栄養、水分補給など自宅療養が基本になります。咳止め、解熱剤はあくまでも対処療法を中心ですので二次感染を防ぐために、手洗い、うがい、マスクの着用、外出を控えることを徹底することが大事です。

～貼り絵の効果って何だろう？～

今回の作業療法便りを担当します、作業療法課の上間寿美といいます。2回目の担当になります。よろしくお願ひします。

私が担当する 趣味文化活動 というプログラムでは、春の作品として“桜”的貼り絵を作製しました。

貼り絵の治療効果として、『出来上がった作品の見栄えの良さから“達成感”や“満足感”が得られやすい』『単純な作業を繰り返すことで集中力を高める』『物の貸し借りをすることでコミュニケーションのきっかけを作る』といった事が挙げられます。



作業療法士：上間 寿美

実際に見られた患者さんの変化を紹介します。

～80歳台の認知症を患う男性～

普段は誰とも話すことなく一人で淡々と塗り絵をしていましたが、貼り絵に興味を持ち始めてからは、質問をしたり自分から周りに話しかけることが多くなりました。

認知症の方は人と話すことや本人にとって“楽しい”と感じることが脳に良い刺激を与えるとも言われています。周囲からの刺激で不安になったり気分を害することもあるので、今後も貼り絵を通して気分転換を図りながら、周りとの交流や良い刺激を得てもらいたいと思います。



～50歳台の女性～

普段はほとんど交流がなく、時には眠気を感じてウツラウツラしていたり話しかけてもタイミングが悪いと怒りだしたりする事もあり、なかなか関わりが持てづらい方でした。

貼り絵を始めてからはやる気が感じられるようになり、2時間程度集中して作業に取り組めるようになりました。声かけにも笑顔で答えてくださるようになり、作業を通して現実的なかかわりが持てるようになりました。

貼り絵のテーマは患者さんと一緒に決めています。季節のものに取り組む事が多いですが、季節と関係のない作品になることもあります。今回の“桜”的貼り絵は、まず折り紙をちぎつて貼り、その上から和紙を重ねて立体感を演出しました。職員も作品を見て、「本物みたい！」「和紙が良い感じだね。」「綺麗！」と褒めてくれるので、作品を作った患者さんも笑顔になり作業への意欲も湧いたようです。

思ったような仕上がりにならないこともあります、老若男女どんな方でも取り組めるのが貼り絵の良いところ。これからも色々な工夫をしながら患者さんの治療に繋がる作業にしていきたいと考えています。

この春の

ありんくりん



新任医師紹介



東 賢志先生

2020年4月から入職しました東賢志と申します。

和歌山県の串本町出身です。岐阜県で循環器内科医として勤務した後、大阪府のさわ病院・ほくとクリニック病院、大阪急性期・総合医療センターで精神科

研修を行ってきました。精神科医としては3年目で、まだまだ未熟でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、少しでも病院に貢献できればと思っております。

半年間という短い期間ですが、宜しくお願ひ致します。



小渡千聖先生

この度、令和2年4月1

日より入職となりました小渡千聖と申します。

私は沖縄出身で帝京大学を卒業後に2年間那霸市立病院で初期研修を行い、琉球大学医学部附属病院で精神科専攻医として勤務しました。精神科専攻医2年目となります。微力ながら皆様のお役に立てればと思っています。よろしくお願ひいたします。

急変時対応訓練～障がい福祉サービス事業所～



令和2年3月23日 障がい福祉サービス事業所にて、職員が利用者の命を守るために適切な対応・方法の訓練を目的とし、①急変時の対応及び連絡手段の確認 ②職員の緊急連絡の訓練 ③AEDの使い方の確認と訓練を行いました。これを機に、改めて対応を見直す時間になり、少ない人数でも迅速な対応が行えるように、今後も努力していきます。

設立理念

1. 当院は新しい精神医療を行うことを目的とする
2. 精神障害者及びその家族の立場に立ち可能な限り物心両面から援助を行う
3. 作業療法、レクリエーション等を再検討し真に社会復帰に結びつく療法を確立する
4. 地域精神医療を行う
5. 精神医学、精神医療の発展に結びつく研究を行う
6. 病院運営にあたっては一般企業並みの経営を行い医療は最新かつ高度なものとする

患者憲章

- 平和病院は、設立理念に則り、医療の中心は患者様のためにあることを深く認識し、一人ひとりの患者様に次のような権利と責務があることを宣言します。
- あなた様には尊厳とプライバシーの保護を受ける権利があります
 - あなた様には最良な医療を平等に受ける権利があります
 - あなた様には知る権利があります
 - あなた様には自己決定する権利があります
 - あなた様には責務があります

基本方針

当院は、自然環境を活かし、アメニティーの充実を図ると共にチーム医療における質の高い医療を追求する。また、医療・保健・福祉における連携および患者様の権利を尊重し、患者様並びに家族との相互理解を深め、地域のニーズにあった信頼される医療を提供する。



精神科・心療内科
平和病院
病床数：212床（内 指定病床17床）

精神科救急入院病棟(スーパー救急) 精神療養病棟 精神科訪問看護 精神科デイ・ケア
受付/午前8:30~11:00 午後1:00~3:00 木・日・祝祭日は休診
電話:098-973-2000 住所:うるま市字上江洲665番地
 相談支援事業所せいかい(指定特定相談支援事業)



介護老人保健施設

陽光館

入所定員：140床（認知症専門棟40床）

□ 介護老人保健施設陽光館入所 □ 短期入所療養施設陽光館 □ デイケアセンター陽光館 電話:974-4000
□ ホームヘルプサービスセンター陽光館 □ 居宅介護支援事業所陽光館 電話:974-8000
受付/午前8:30～12:00 午後1:00～5:00 木・日・祝祭日は休館
住所:うるま市字上江洲661番地
□ 認知症グループホームあおば邸 電話:974-9770 住所:うるま市字上江洲708-1
□ うるま市地域包括支援センター具志川ひがし 電話:974-4001 住所:うるま市宮里265-4



医療法人社団志誠会 障がい福祉サービス事業所

- グループホームせいかい（外部サービス利用型共同生活援助・短期入所） 電話：974-6000
- 自立訓練事業所せいかい（宿泊型自立訓練・生活訓練・短期入所） 電話：974-6100
- 就労訓練工場せいかい（就労継続支援B型） 電話：973-0030

職員募集!!私たちと一緒に働きませんか?

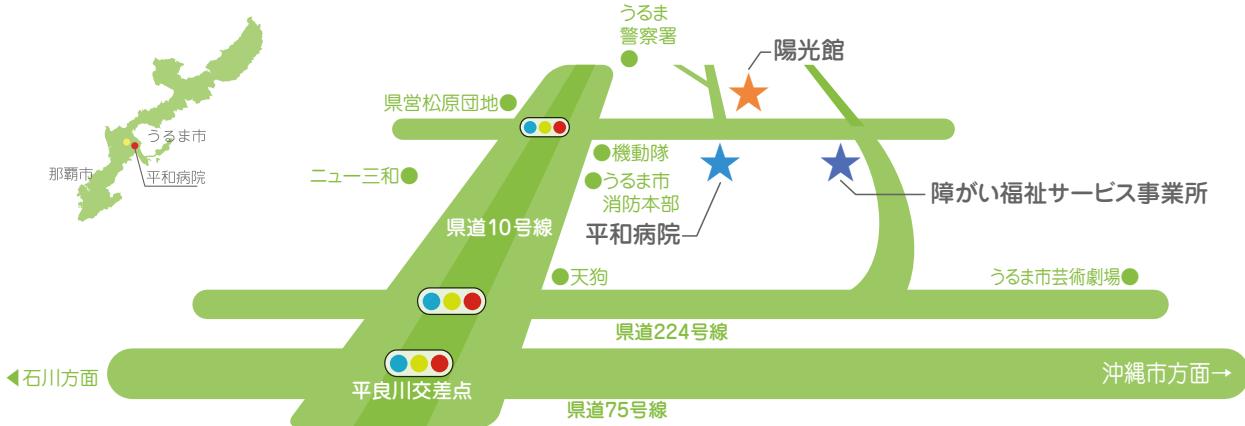
パート勤務希望の方必見!! ※経験者・未経験者共に歓迎

志誠会では「介護職・調理員・清掃員・製パンスタッフ・ヘルパー 非常勤」などの職員を募集しています。

その他職種も募集しておりますので、興味のある方はホームページをご覧ください。

098-937-9590(平和病院 管理部)

各施設へのアクセス



編集後記

年明けから世界中で新型コロナウイルスが猛威を振るい、連日ニュースで取り上げられていますね。

学校休校、外出自粛などこれまで経験した事のない事態が続き、皆さまの生活にも影響が出てきているのではないでしょうか？

志誠会でも職員一丸となって、患者さま、利用者さまの安全を守っていきたいと考えております。

今は我慢の時ですが、この危機的状況を乗り越えるために、手洗い・うがい等、身を守る術を行い「かからない・うつさない」に努めてまいりましょう。 (長浜 鈴香)